

I 大会名称 第49回 関東甲信越地区公立学校教頭会研究大会・埼玉大会

II 開催期日 場所 平成20年11月12日(水)・13日(木)

全体会 埼玉県・大宮ソニックシティ 分科会・大宮ソニックシティ・浦和ワシントンホテル・埼玉市立教育センター・県民健康センター・ホテルブリランテ武蔵野・埼玉会館・with you さいたま

III 日程・大会の概要

1 日程	12日(水)	受付	12:20~13:00	閉会式	15:30~16:00
		7:30~8:30	秩父屋台囃子		
		13:00~13:20	開会行事		
		13:30~14:30	記念講演		
		14:40~16:20			
	13日(木)	受付	9:00~9:40		
		分科会	9:40~11:50		
		昼食・休憩	11:50~12:45		
		分科会	12:45~15:30		



2 概要

- (1) 研究主題 「生きる力をはぐくむ 豊かな学校をめざして」
～子どもの人間力の育成と新しい時代の学校づくり～
- (2) 主催 関東甲信越地区公立学校教頭会・埼玉県公立学校教頭会
- (3) 後援 埼玉県, さいたま市, 埼玉県教育委員会, さいたま市教育委員会, 埼玉縣市町村教育委員会連合会, 埼玉県都市教育長協議会, 埼玉県町村教育長会, 埼玉県公立小学校長会, 埼玉県中学校長会, (財)埼玉県教育公務員弘済会, 全国公立学校教頭会
- (4) 開会行事 ①開会のことば ②国歌斉唱 ③挨拶 ④祝辞 ⑤来賓紹介祝電披露 ⑥基調提案 ⑦閉会のことば
- (5) 記念講演 演題 「夢と人生」
講師 ルネサス高崎女子ソフトボール部監督 宇津木 妙子 氏
シドニー・アテネオリンピック, ソフトボール日本代表監督, 中国オリンピック金メダル獲得に至るまでの夢を追い, 走り続ける人生の講演であった。妙子は名前のように「耐える子」, 耐え抜いた選手時代, 実業団チームの3000人の福利厚生・寮母時代, 実業団・オリンピック鬼監督のままならぬ時代を「努力は裏切らない」を合い言葉に, チーム・集団のあり方, 人間関係のあり方, 先輩・後輩・いじめ問題, 等を筋道立て, 歯切れよく話された。現代の学校力向上につながる諸問題解決に光を当て, 監督の多くの実績に裏付けられた迫力と涙と笑いのある, 熱のこもった講演であった。
- (6) 分科会 ①教育課程, ②子どもの発達, ③教育環境整備, ④組織・運営, ⑤教職員の専門性, ⑥教頭の職務, 以上6課題14分科会の教育の今日的な課題が設定された。

IV 大会に参加しての感想等

ケヤキ並木が見事に色づき彩花の菊香る副都心さいたま市で, 関東甲信越地区から2,400余名の会員が参加され, 「関東甲信越地区公立学校教頭会埼玉大会」が盛大に開催されました。

7分科会会場を巡回させていただきましたが, いずれの分科会でも次年度の第50回関東甲信越地区公立学校教頭会千葉大会に継続研究の意気込みを感じる活発な提言がなされ, 熱心なグループ討議がみられました。特に, 教頭自身の専門性や資質の向上を図り, 学校力・教師力の向上を目指していることと, 教頭としてその能力を如何なく発揮することができるよう, 学校運営に積極的に関与されていることに感心させられた立派な大会でした。

本大会が成功裏に終わられたのも埼玉県公立学校小・中学校教頭会の先生方の企画・運営の賜物と感じました。と同時に, 本大会役員の教頭・副校長先生方のお人柄に心暖まる思いがしました。